

法人名	HITOWAキッズライフ株式会社
施設名	太陽の子白根保育園

発表者名 (職名)	日野つぐみ (保育士)	住所	横浜市旭区白根2-3-18パール横浜白根ビル3F		
発表者名 (職名)	淀川朋乃佳 (保育士)	TEL	045-958-0285	FAX	045-958-0286
発表者名 (職名)		メールアドレス	kango-shirane@hitowa-kids-life.com		
		URL	<a href="https://www.kidslife-nursery.com/facility/kanagawa/yokohama/shirane/">https://www.kidslife-nursery.com/facility/kanagawa/yokohama/shirane/</a>		
		定員	65名	職員数	22名

## 発表の概要・内容

私たちは会社で行っている絵本研修を受講し絵本担当として園内で活動をしています。

## ・自己紹介

## ・園としての取り組み

絵本検定初級の研修を受ける三年前は、玄関の靴箱の横に、段ボールの入った箱に巡回絵本が置いてあるだけの空間でしたが、研修を受けて環境を変えたいと思い、机や椅子を置いて、親子で一緒に絵本を読める空間を作りました。

また、ウェルカムボードを設置したことで明るい雰囲気になりました。ウェルカムボードは毎月絵の得意な保育士たちが季節に合わせた絵を描いて、玄関を彩っています。

本棚に置いてある絵本は、私が初級で受けた時からはじめたおすすめ本の紹介コーナーです。

今は私の次に初級を受けたスタッフが、パートになった今でも書いてくれています。子どもたちも毎月次はなんの絵本だろうと楽しみにしており、玄関先の絵本コーナーは今でも子どもたちの人気スポットになっています。

## ・クラスとしての取り組み

私たちの園では、今年の絵本献立を絵本検定受講者で考え、より絵本の世界を楽しめるように、全クラスで絵本の活動を取り入れています。

2歳児クラスでは「カラスのパン屋さん」がやはり、おままごと遊びから粘土遊びに発展。年長児と一緒に初めてのクッキングでパン作りを経験してからは、よりパンの世界にのめり込み、自分たちで「ぼんちんぱん」の歌を作るくらいにのめり込んでいきました。

3歳児クラスでは「11ぴきのねこ」を何度も読むうちにセリフを覚え、猫耳カチューシャを使ったなりきり遊びを楽しみました。次第に様々な小道具が欲しくなり、いかだや大きな魚を子どもたちと制作。さらに遊びは加速し、絵本の中の「ねんねこさっしやれのうた」を作詞作曲したり、絵本のストーリーに合わせて動いて遊ぶ劇ごっこも楽しみました。

これらの活動は保護者の方にも知ってもらうために、ドキュメンテーションを発行しました。

## ・絵本係としての取り組み

ハロウィンの日に大人の保育園第一弾としてと私達で絵本のおはなし会をしました。

おはなし会ではパワーポイントを使って絵本検定初級の講義で教わった内容（絵本が読める子どもでも絵本を読んでとってくるのは、ただ読んでもらいたいというだけではなく、保護者の方や先生と関わる時間が好きだから等）の話をし、年齢別のおすすめ本の紹介をしました。

その後のフリートークでは、保護者の方のおすすめ本と保育者の好きな絵本をお互い話したりし合って、交流の場を作ることができました。

交流の場では、家庭で子ども達が言っていたフレーズが、実は園で読んでいた絵本からだったという新しい発見も出たりして、保護者の方の評判も良かったです。

今後もZOOMなどを利用しながらこのような機会を作って行きたいと思っています。

## メモ